

その アルバム

1

ルウエイ
フィヨルドと沿岸急行船
旅行アルバムより

旅行期間 1999年 6 ~ 7月
岡本 洋

講演当日使用の 駒数を 約 1/3 カット



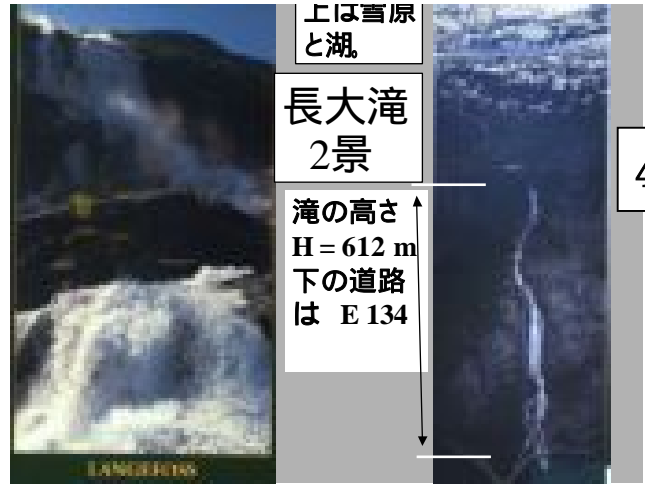
2

ベルゲン へ向けてフィヨルドの岸を走る

3



三倒的な滝の水量
手前はフィヨルド



4

上は高原と湖

長大滝
2景

滝の高さ
H = 612 m
下の道路
は E 134

5

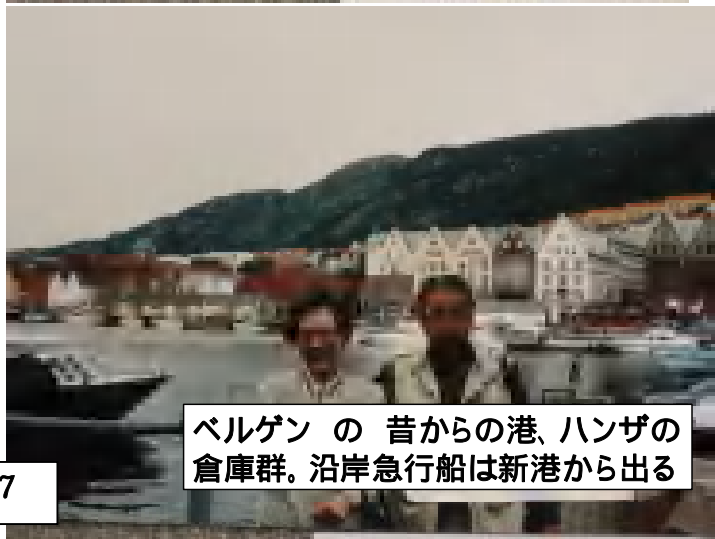


フィヨルド
を見下ろす



6

7



ベルゲンの 昔からの港、ハンザの
倉庫群。沿岸急行船は新港から出る



8

沿岸急行船に乗り込む。ベルゲン港
にて、出港直前。

オプションツアーに出発するランチ
から居残り連中のいる 本船を見る



9



Alesund オーレスン の裏山展望
台から市街を見る

10



11

オプションツアー途
中。海岸の集落にて。



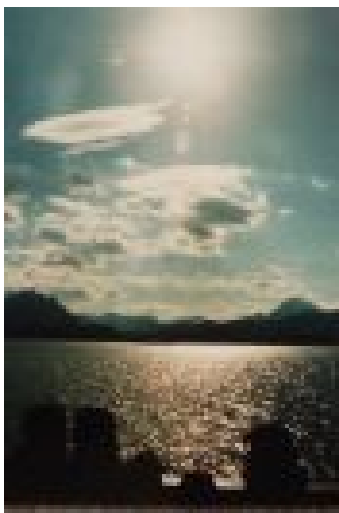
かつての主都トロント
ハイム。市内の大聖堂。

12

13

北極圏の真夏の
太陽

ロフォーテン諸
島へ、
Vestfjorden を
横断



14



15

No.10 は、「オーレスン」の街(その (本文)の No.15
の左上部参照)。約 4 万人の住む水に浮かんだよう
な美しい街、海運、漁業と地域の中心。すぐ背後に
山が迫り展望台がある。

No.12 は、「トロントハイム」、人口 18 万人弱、戴
冠式を行うニーダロス大聖堂のある、かつての首都
(その (本文)の No.16 参照)。国立大学(NTNU)、
研究所(試験水槽)などのある教育のまち。

NO.13~15 の位置は、(その (本文)の No.17 参照)。
ナルヴック湾口を横切りロフォーテン諸島へ。
ここは、漁業基地。いよいよコースはフィヨルドの
狭水路通過がふえる。海事の楽しみをかきたてる。

狭い 袋小路 に入る Trolfjorden トロールフィヨルド



16

水路幅 88m、船幅 19.2m

その1(本文)
No.17 参照



Trolfjorden
入り口より奥を
見る 絵葉書

17



18



19

N0.16 ~ 19 「トロールフィヨルド」探訪

折り返し後の南航時 1999.July 3、ストックマルクネスを 15.30 発、ロフォーテンのスポルベール 18.30 着の中間、「行きとまり」で幅が狭く、船側が岩壁すれすれの、このフィヨルドに進入。最奥で「その場回頭」で又引き返す、ドラマチックな体験をした。この航海のハイライトの一つ。
水路幅 88 m 4.6 x 船幅。片舷余裕幅 35 m
最奥部ターニングベースン 235 m 1.9 Lpp

訂正 N0.16 Trolfjorden Trolfjorden
冬季の航行ではここには入らないという(代理店)。



最北端のミッド
ナイトサン。
ノルドカップ岬
沖東にて
1999.July1
.0時船室から。

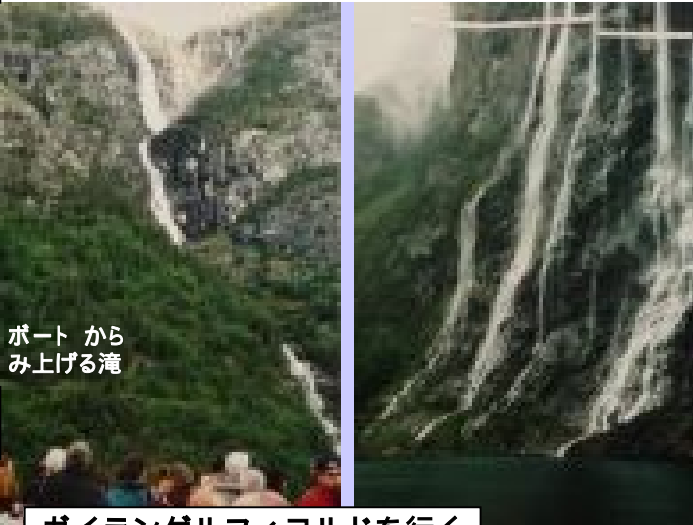
20

トロントハイムにて、南航を下船。レンタ
カーにて、ガイランゲル、ソグネフィヨルド
など経由して オスロに向かうへ。



トロントハイムから、E 6、E 136 悪
魔の梯子 ガイランゲルへの途中。

21



ポート から
み上げる滝

22

ガイランゲルフィヨルドに行く
観光船から見上げる大滝 2



氷河 端部

23



24

国道 サービスエリアにて



悪魔の梯子

九十九折をの
登り頂部の
雪原を越す
と、ガイラン
ゲル・フィヨ
ルドにでる。

25



Trollstige 悪
魔の梯子。巨
大なU字谷。
九十九折を登
る

26



ガイランゲル・フィヨルドの最奥

27



28

ソグネフィヨルドをフェリーで横断



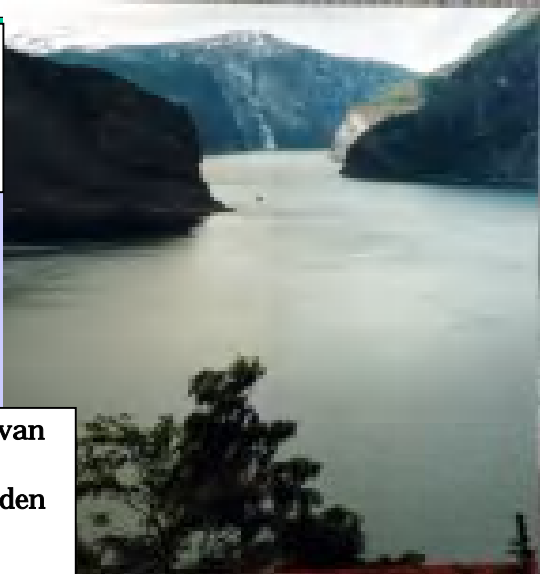
ソグネフィヨルドを横断した船着場。

29

ソグネフィヨルドの一部

30

AurlandsvangenよりSognefjordenを見る



山越えした山頂部は雪原。1999 July



31

Aurlandsvangenより Erdal へ山越え。Blaskavlen 山(1809 m)に続く頂部をゆく。

「ソグネ・フィヨルド」No.28～ 30 (その 本文の No.14 の上部)

東西長さ 200 Km、幅 数Km。ノルウェイ最大のフィヨルド。両岸は殆ど急峻の岩壁が続く。ガイランゲルから車で南下して来て、フェリーに車を載せて横断、南岸の船着き場に着く。

「フラム鉄道」 岸近くの停車場より出発、台地頂部の駅 Myrda;l の間急峻ながけを縫って登る。大きな滝を越えてゆく迫力ある美しい景色の往復。Myrda;l 駅はオスロからベルゲンに行く鉄道の途中の駅(写真カット)。

「Erdal へ山越え」No.30、31 (その 本文の No.14 の中央やや右部)



キルケネスの露天掘りの鉄鉱山。1999.July 1.

32

「ルケネス鉱山」

No.32 (その 本文の No.18、30、31 参照)

ノルウェイの北端にこのような鉱山があるのは驚き。独ソ緊張の要因の一つだったのだろうか。

(その おわり)